

「(仮称)文化芸術館」「(仮称)文学館」整備の見直し状況をお知らせします



「(仮称)文化芸術館」は主として市が所蔵している美術品等を保存・展示する美術館として新築し、「(仮称)文学館」は主に本市ゆかりの文学者を紹介する資料館として旧市役所別館を改修し、それぞれ旧市役所跡地に整備するため準備を進めてきました。しかし、2館の整備とその後の維持管理には多額のコストが必要であるため、財政健全化の観点から、本年8月に定めた見直し方針に基づき設計変更を進めています。

このたび、基本設計を一部変更しましたので、概要をお知らせします。

※建物の色彩はイメージです。
 (仮称)文化芸術館は、景観と調和した色合いを検討し、
 (仮称)文学館は原則として建築当時の色彩に復原します。

事業費

財政健全化の観点から見直しを行い、約7.7億円減額しました。
 42.7億円 → 35.0億円

今後の予定

- ・文学館工事 平成31年3月～
- ・文化芸術館工事 平成32年(2020年)1月～
- ・開館予定 平成34年度(2022年度)

建物概要

「(仮称)文化芸術館

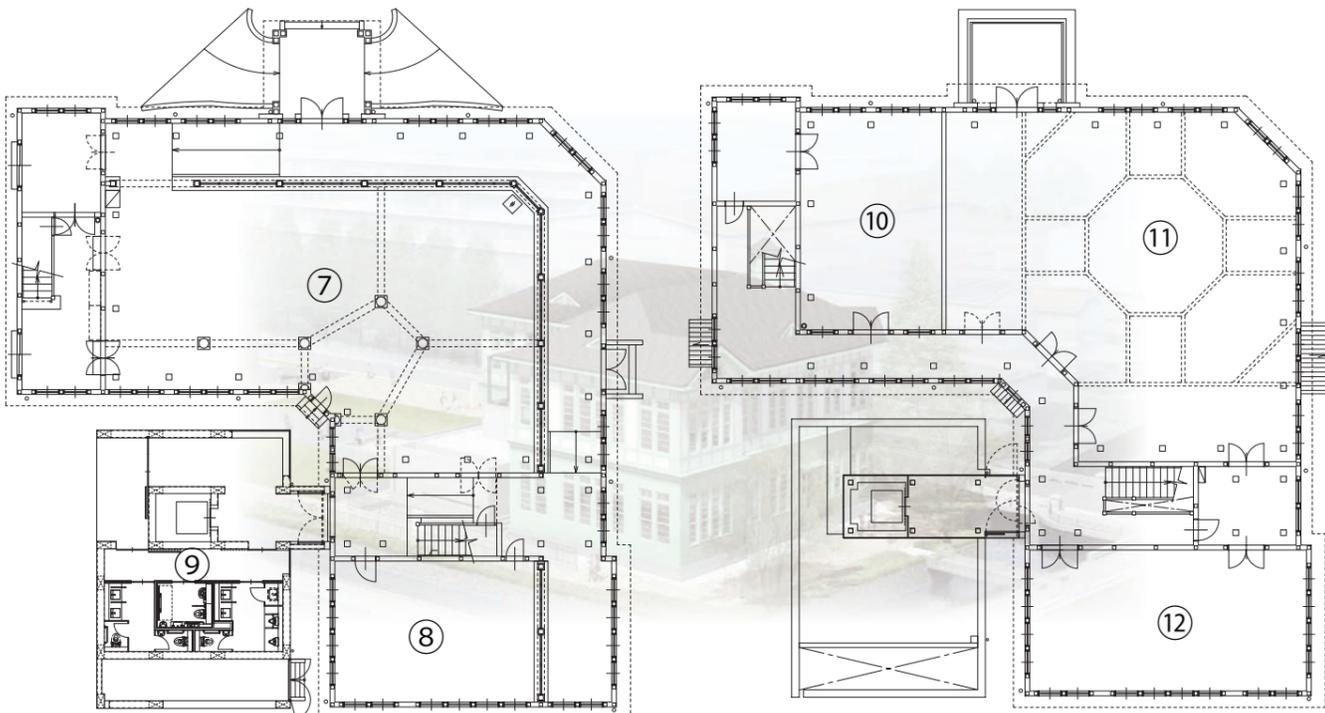
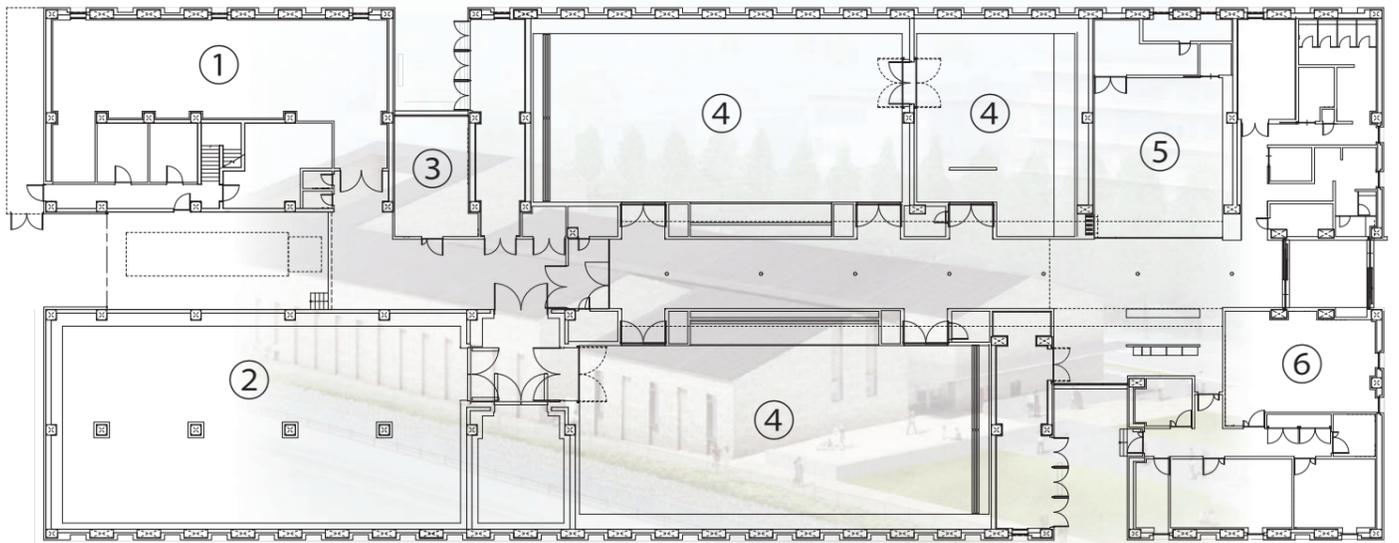
一部2階建
 延床面積2,371㎡
 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)

主な諸室

- ①資材庫、②収蔵庫
- ③学芸員室、④展示室(3室)
- ⑤多目的室、⑥事務室

※2階には設備関係の部屋を配置します。

※今後詳細を検討していく過程で、一部変更になることがあります。



「(仮称)文学館

2階建
 延床面積1,032㎡
 既存部分：木造(鉄骨により耐震補強)
 増築棟：鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)

主な諸室

- ⑦とちぎサロン(展示・交流スペース)
- ⑧事務室、⑨増築棟(エレベーター、トイレ)
- ⑩資料等保管室、⑪展示室
- ⑫企画展示・多目的室

問合せ 文化課 ☎(21)2499